

一般社団法人日本脊椎脊髄病学会
令和3年度第5回 理事会議事録

令和3年6月14日（月）20:15～20:45

浜松医科大学整形外科学教室

【出席した理事】伊東 学、大鳥精司、小田剛紀、西良浩一、田中信弘、高相晶士、筑田博隆、千葉一裕、根尾昌志、西田康太郎、長谷川和宏、松山幸弘、山田 宏、渡辺雅彦

【出席した監事】小澤浩司、小西宏昭

【議事の経過の要領及びその結果】

松山幸弘理事長が議長となり、開会を宣して議事に入った。

理事長挨拶

松山理事長が、APSS-APPOS が盛会のうちに閉幕し JSSR から多くの参加者があったことを報告し、理事会各位また会員各位のご協力に感謝したいと謝意を述べた。

本日は、DB 関係の契約書と見積についての議事のみを議題とする臨時の理事会であることを説明した

審議・決議事項

1. DB 委員会より：JSSR-DB システム開発委託契約書

事前配布された資料であるリーズンホワイ株式会社（以下、RW）との JSSR-DB システム開発委託契約書を示し、特に重要な部分について詳細に内容を説明した。

以上の説明に対する各理事からの質問・指摘に筑田理事が回答した。最終的に、翌日までに追加の質問・指摘等なければ、指摘事項を修正等した契約書について承認することになった。

2. DB 委員会より：JSSR-DB システム開発に伴う見積書の件

RWから当学会宛提出された審議事項1の「JSSR症例レジストリ構築システム開発」の見積書、およびRWから日整会宛提出された「JSSRとOPLLの基本項目共有システム開発」の見積書（当学会と日整会OPLL班会議とで折半予定）を提示し、内容を説明した。

以上の説明に対する各理事からの質問に筑田理事が回答した。不明な点は、2週間後の理事会までに確認して回答することとなった。最終的に、翌日までに追加の質問・指摘等なければ、提出された2件の見積について承認することになった。

以上

令和3年6月14日

一般社団法人日本脊椎脊髄病学会

議長 理事長 松山幸弘

監事 小澤浩司

監事 小西宏昭